

SP102

3G-SDI、8チャンネル、マルチフォーマット オーディオモニタ 仕様書

株式会社 コスミックエンジニアリング

〒191-0065 東京都日野市旭が丘 3-2-11

URL: <http://www.cosmic-eng.co.jp/>

E-Mail: c1000@cosmic-eng.co.jp

■ 概要

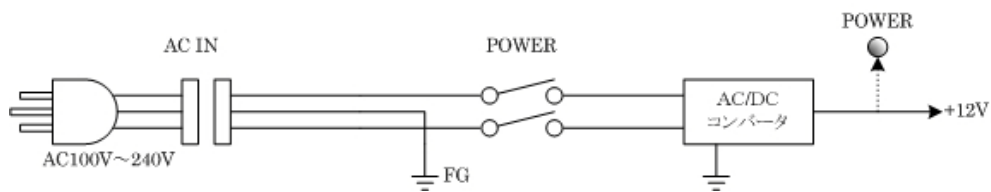
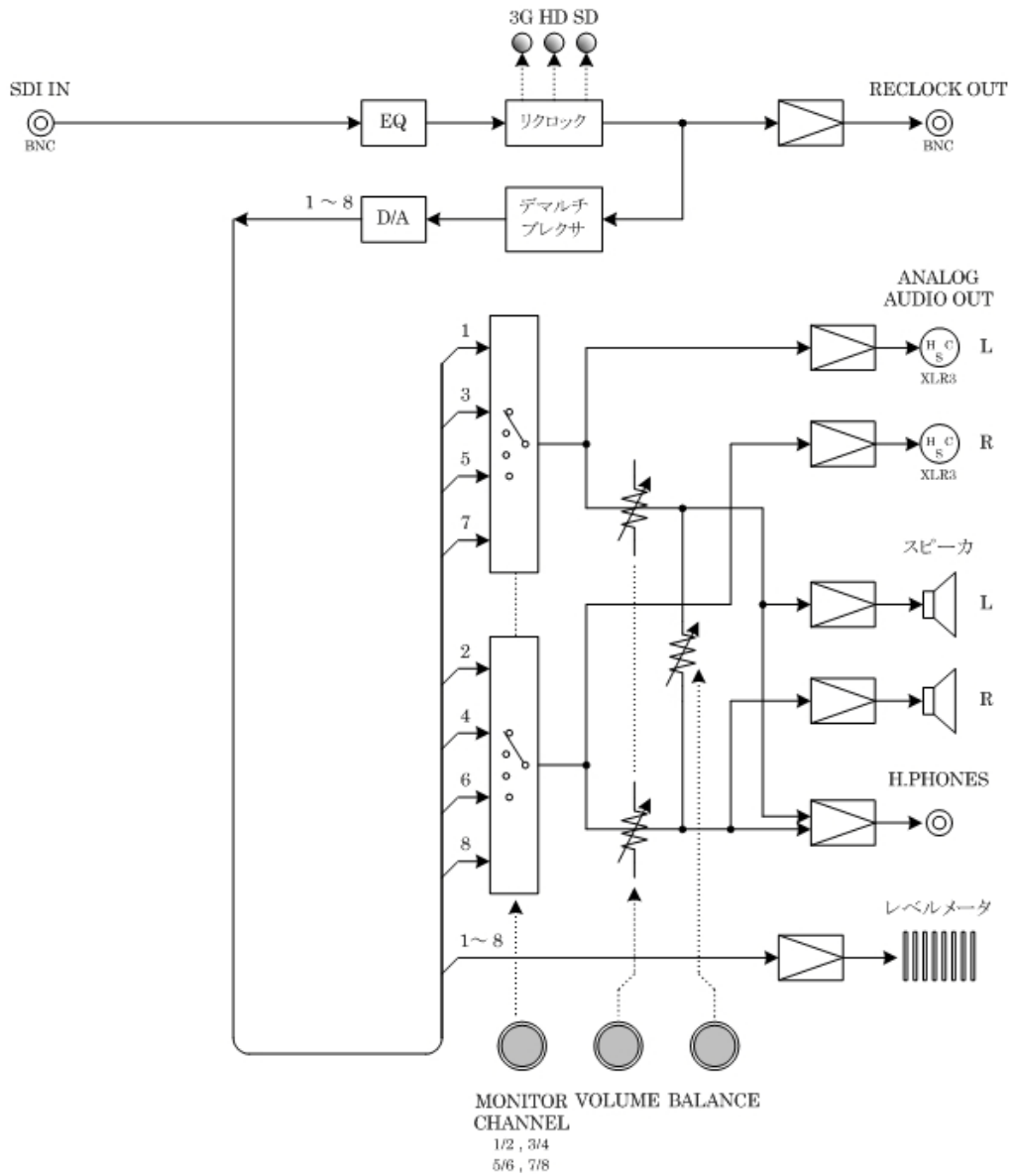
SP102 は 3G-SDI,HD-SDI,SD-SDI 信号に対応した 8 チャンネルオーディオモニタです。

基本性能を重視した最もコストパフォーマンスの高いモデルで、機能別に配置された分かりやすい操作ツマミ、視認性の高い 8ch レベルメータ、クリアで聴き疲れのない音質などが特長です。

■ 特長

- ・ 3G-SDI,HD-SDI,SD-SDI の入力信号に対応
- ・ 8ch 10 セグメント 2 色 LED によるレベルメータ -30dB ~ +10dB の広範囲をモニタ, ピークホールド機能付
- ・ 2 チャンネルアナログオーディオライン出力を装備
- ・ D 級パワーアンプの採用により高性能・低消費電力
- ・ 左右に機能別に配置された操作ツマミは、取扱説明書を見ることなく分かりやすく操作できます。
- ・ クリアでバランスの良い音質は長時間のモニタでも疲れません。
- ・ ヘッドホン出力装備
- ・ 小形、軽量、高剛性シャーシで、中継車への搭載や、小型ラックへの実装が可能
- ・ 高性能を長期間維持する日本品質

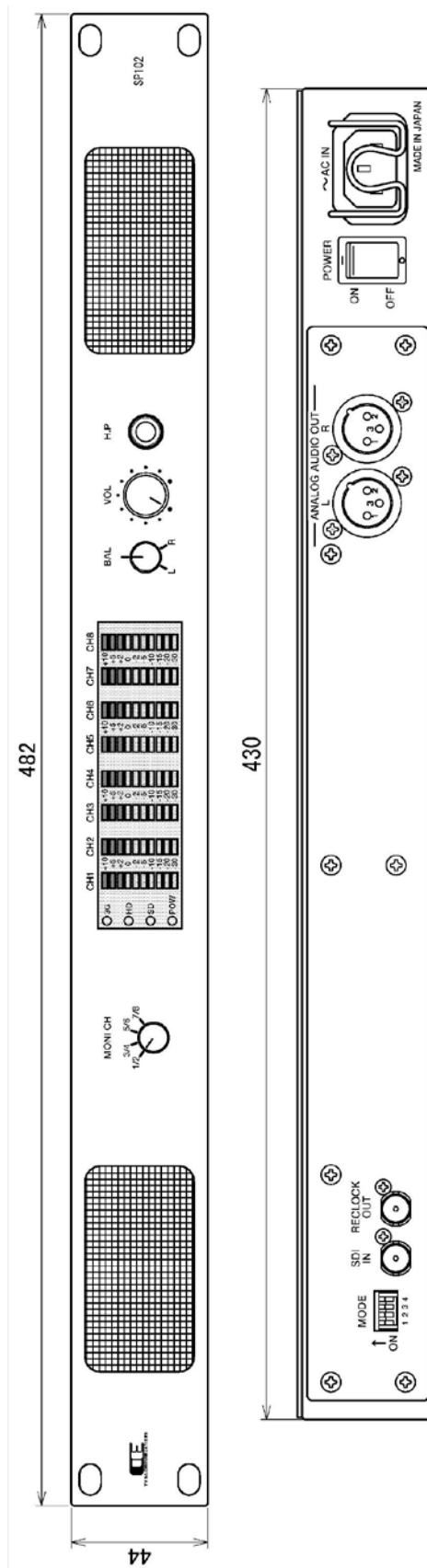
■ ブロック図



■ 定格

SDI入力	対応フォーマット (映像)	3G-SDI 1080/59.94p(レベル A/B)、1080/50p(レベル A/B) HD-SDI 1080/59.94i、720/59.94p、1080/50i、 1080/23.98psf SD-SDI 525/59.94i、625/50i
	対応フォーマット (音声)	48 kHz サンプリング 20bit、24 bit、同期音声のみ対応
	コネクタ	BNC×1
	入力レベル、インピーダンス	0.8 Vp-p 75 Ω
	自動ケーブル補償	3G-SDI 100 m max. (5C-FB) HD-SDI 100 m max. (5C-FB) SD-SDI 200 m max. (5C-2V)
リクロック出力	コネクタ	BNC×1
	出力レベル、インピーダンス	0.8 Vp-p 75 Ω
アナログ音声出力	コネクタ	XLR3 (オス) ×2 1 pin : Shield、2pin:Hot、3pin:Cold
	出力レベル	0 dBm / +4 dBm 切換可能 (基準レベル入力時)
	周波数特性	20 Hz ~ 20 kHz ±0.5 dB 以内
	オーディオチャンネル選択	4 1/2 or 3/4 or 5/6 or 7/8 ch
モニタスピーカ		7 cm×4 cm 8 Ω ×2
モニタアンプ	最大出力	4 W + 4 W
	周波数特性	20 Hz ~ 20 kHz ±1 dB 以内
	歪率	0.5 %以下 定格出力・抵抗負荷時
	S/N	75 dB 以上
ヘッドホン出力	コネクタ	φ6.4 標準ステレオジャック
	最大出力	50 mW
レベルメータ	表示	LED バーグラフ式 ピークホールド可能
	レベル範囲	10 セグメント -30dB ~ +10dB
	基準レベル	-20dBFS / -18dBFS → 0 dB 切換可能
動作環境	0 °C ~ 40 °C 20 % ~ 85 % (結露無きこと)	
電源	AC 100 V ~ 240 V ±10 % (AC90~264V) 50/60 Hz	
消費電力	最大 約 35 W	
外形寸法	W482 × H44 × D250 mm (ラック取り付け部を含み、突起部を除く)	
質量	4.1 kg	

■ 外観



奥行き 250(突起含まず) 単位

■ 機能

- ・ S D I オーディオはエンベデッドされた 1 6 チャンネルから、1 / 2 c h、3 / 4 c h、5 / 6 c h、7 / 8 c h の 1 組を選択します。
 - ・ セレクタで選択したオーディオはスピーカやヘッドホンでモニタするとともに、アナログで出力します。
 - ・ パワーアンプには効率の良い D 級アンプを採用し、低発熱、低消費電力化と軽量化を実現しています。
 - ・ レベルメータは 1 0 セグメント L E D バーグラフ式で、オーディオ 8 チャンネルを常に同時に表示します。
 - ・ レベルメータにはピークホールドのオンオフ機能があり、リアのディップスイッチで切り換えることができます。
 - ・ フロントパネルには音量ボリューム、バランスボリューム、ヘッドホンジャックを装備しています。
 - ・ S D I 信号入力はマルチレート対応で、入力された信号の規格に自動的に合わせます。
 - ・ 入力信号のケーブル補償は、3 G - S D I / H D - S D I で 1 0 0 m、S D - S D I で 2 0 0 m まで自動的に行います。
 - ・ S D I 信号系はリクロック出力を備え、入力した S D I 信号をジッタの少ない安定した信号で出力します。
 - ・ S D I 入力、アナログ出力の基準レベルをリアのディップスイッチで切り換えることができます。
- ※ S D I 信号は映像と音声同期している必要があります。非同期の信号では音が歪んだりノイズが発生する場合があります。